

ソフトボール女子U16日本代表

森田 歩 さん (下吾川)

森田歩さんは、8月9～16日にチエコ・プラハで開催される「SF・フイーストン・ファンデーション・ユースソフトボールワールドカップ」に、ソフトボール女子16歳以下の日本代表として出場します。また、今年の7月からは、済美高校ソフトボール部のキャプテンとして、日々ソフトボールに打ち込んでいます。

「8歳のとき、友だちの誘いで、バンビーズ市内のソフトボールチームに入りました。すぐにソフトボールが好きになり、練習のない日には、父の指導のもと、自宅の庭でトスバッティングをしています。」

「部活の練習以外にも、家族の休みがあつ日には、新川シーサイド公園で、父がバッター。母がキャッ



▲女子U16日本代表第1次強化合宿(7月17～20日)で打席に立つ森田選手

「選ばれるとは思っていなかったのですが、正直ビックリという気持ちとうれしい気持ちでした。」

7月には、日本代表強化合宿が行われ、全国から集まった17人は、8月に開催されるワールドカップに向けて合宿を行いました。

「合宿初日は、会話もあまりなくギクシヤクしていました。日が経つにつれて仲良くなりました。3日目に行われた女子ソフトボール一部リーグのトヨタとの試合では、大差で負けましたが、合宿最終日のデンソーとの試合では、チームプレーも上達し、0対0と満足いく試合ができました。」

ソフトボールを通じて、たくさん友だちができたこと、また、礼儀を学べたことが良かったという森田さんは、部活のキャプテンとして、また、U16日本代表として、ソフトボールを始めた頃に感じた大好きだという思いを胸に、これからも飛躍し続けます。

チャー。妹と私が守備でノックをしています。」

日ごろの努力が実を結び、高校1年生からレギュラーとして、インターハイ出場などを果たしている森田さんは、今年の4月、監督の助言もあり、全日本代表(16歳以下)の選考会に参加し、その1か月後、日本代表に選ばれたという連絡が入りました。